

# すべての子どもが 生まれて良かったと思える社会

～困難な状況のなかを生きてきた子どもたちの声をとおして～

「困っている子どもの役に立ちたい!」「わたしにも何かできることはない?」という声が増えてきています。どんな活動があるのか、聞いてみませんか?

児童養護施設を巣立った子どもたち、虐待や貧困のなかで育った若者たちの支援、子どもが息抜きできる居場所づくり、そんな話のなかから見えてくる、さまざまな事情、厳しい現実。子どもの生きづらさを共有し、ともに悩んだり、勉強を手伝ったり、遊んだりできれば、大人も貴重な学びや感動が見つかります。新しい視点や気づきで世界が広がるかもしれません。人は皆、助け合うことで成長していくのではないのでしょうか。



高橋亜美氏

講演・ミニシンポジウム

日時

**11月5日(土)**

**13:30 ~ (開場 13:00)**

会場

**中目黒スクエア 2階**

目黒区中目黒2-10-13(裏面参照)

参加希望のかたは、直接会場へお越しください。

\* 保育希望のかたは10月25日(火)までに下記あてご予約ください。

参加費無料

申込不要

手話通訳付

未就学児  
保育あり

- 講演 13:40~15:10  
高橋亜美氏 社会福祉法人子供の家 アフターケア相談所ゆずりは 所長
- 活動紹介・ミニシンポジウム 15:20~16:40  
大坂太一氏 社会福祉法人愛隣会 児童養護施設「目黒若葉寮」施設長  
勝見恭子氏 NPO法人 地域子ども応援団「めだかの学校」代表理事  
\*高橋亜美氏も参加します。

主催：目黒区男女平等・共同参画センター運営委員会／目黒区

お問合せ・保育予約先：目黒区男女平等・共同参画センター 電話：03-5721-8570(月曜休館)

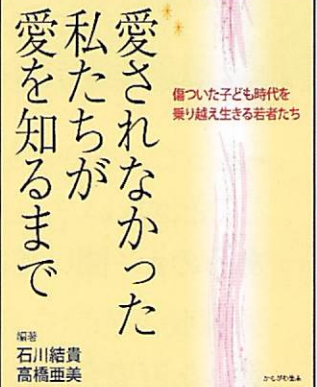


## ●男女平等フォーラムとは●

性別に関わらず、すべての人々の人権が尊重される豊かな地域社会を実現することをめざして制定された「目黒区男女が平等に共同参画する社会づくり条例」では、区・区民・団体が協働して、男女が平等に共同参画する社会づくりを推進することを定めています。

男女平等フォーラム2016は、この条例の趣旨に基づき、区と区民により構成された「目黒区男女平等・共同参画センター運営委員会」の企画・運営により実施します。

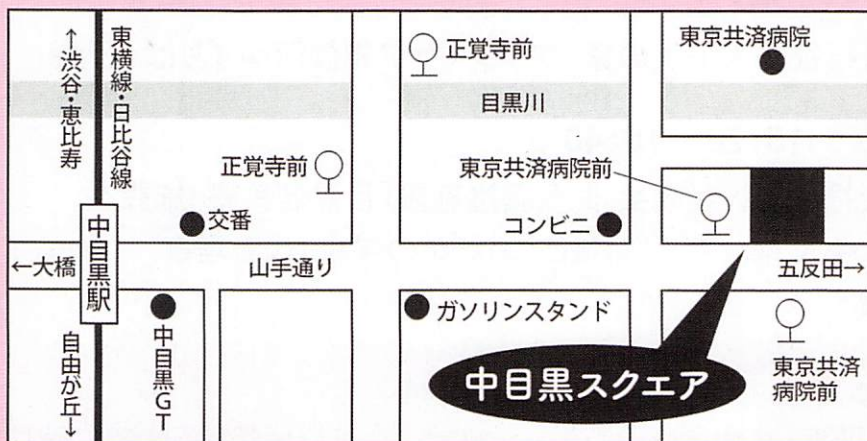
◎高橋亜美氏：1973年生まれ。1998年、日本社会事業大学社会福祉学部卒業。2002年より社会福祉法人「子供の家」が運営する自立援助ホーム「あすなる荘」の援助スタッフとなる。2011年、同法人が開所した「アフターケア相談所ゆずりは」の所長に就任。著書に『子どもの未来をあきらめない 施設で育った子どもの自立支援』（共著、明石書店）、『愛されなかった私たちが愛を知るまで』（共著、かもがわ出版）、『施設で育った子どもたちの居場所「日向ぼっこ」と社会的養護』『子どもの貧困白書』（共に明石書店、分担執筆）等。



◎大坂太一氏：2012年、社会福祉法人「愛隣会」の児童養護施設「目黒若葉寮」施設長に就任。愛隣会は1946年、敗戦直後の荒廃のなかで設立され、困窮する人々に衣食住を提供して、暮らしの再建を支援した歴史ある公益法人。今年が創立70周年にあたる。



◎勝見恭子氏：1982年、宮城県生まれ。東北大学理学部卒業。会社員として働きながら、2010年に地域の子どもたち誰もが無料で参加できる学習支援教室「めだかの学校」を開校。2014年にNPO法人化し、代表理事を務める。現在、目黒区在住。一児の母。のびのびと学習できる教室「めだかの学校」は、本校と2つの分校が目黒区にあり、金曜と土曜を中心に開いている。自習したい大人も参加可能。



## 会場：中目黒スクエア

- 東急東横線・東京メトロ日比谷線「中目黒」駅から徒歩10分
- 東急バス
  - ・渋41系統・黒09系統「東京共済病院前」バス停から徒歩1分
  - ・渋71系統・恵32系統「正覚寺前」バス停から徒歩8分
- ※お車でのご来場はご遠慮下さい。